

日本の山旅 2020年3月のお便り、その2

◆4月以降の山旅最新催行状況&変更日程のご案内◆

日本は今、相変わらず新型コロナウイルスフィーバーで山歩きを控える人も多いようです。私が前回のお便りで「今こそ山を歩いて元気になりましょう」と皆さんにお勧めしたのですが、なお不安な人が多いようです。



私は先日一人で伊豆の山を歩いてきました。ニュージーランドから帰って以来、運動不足で大分が訛っていたのであまり無理をせず、天城の小僧山まで足慣らしのつもりで出かけました。

さすがに今の時期は伊豆観光の中心・天城街道もいつもより空いていて、太郎杉林道終点の登山口まで渋滞混雑もなく到着、そこからは誰もいない登山道を滑沢峠、三方分岐から小僧山へ。まだ雪も少し残り、風も冷たかったので、小僧山頂上の南斜面の陽だまりでランチタイム。家から持参したお稲荷さんにコンビニで買ったレトルトハンバーグと厚焼き玉子を温め、誰もいない静かな山奥で贅沢なひと時を過ごしました。聞こえるのは時おり上空を流れてくる風の音のみ、こんなに簡単に大自然貸切りで歩き寛げる場所があるなんて、天城猿山、小僧山の素晴らしさをつくづく実感したものでした。

小僧山からの帰路、途中のブナ広場から北の三蓋山方面へと続くゆるやかな斜面のブナ尾根が妙に気になり、これを辿って三蓋山に行くのも良さそうだ。今回は時間がないが、次回是非行ってみよう。帰ってから調べてみると、三蓋山頂上はブナに囲まれ、周辺のブナ原生林は素晴らしいとある。もしかして猿山方面よりブナ森が濃いようなので、これからは三蓋山から小僧山周遊ルートも面白そう、ということで新ルート構想が完成。分岐三方から伊豆山稜線歩道の一般道で三蓋山へ。周辺のブナ森を散策してから南のブナ森に入り、小僧山のブナ広場を目指すというルートで周遊というのが面白そう。猿山までの往復よりも楽し、より深いブナ森を堪能できるベストコースになることでしょう。4月のツアーからこれをメインコースとしましょう。

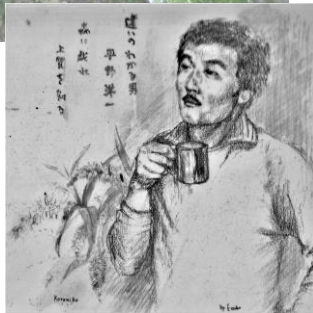
*🚗は車送迎可。朝5時～6時に最寄りの場所にお迎えに参ります！

新伊豆山稜線歩道・三蓋山～小僧山周遊・日帰り

天城随一のブナ原生林、小僧山のブナ原生林に憩う
 ①4月13日(月) ②5月19日(火) ★健脚度：2～3+
 ●現地参加料金：¥7,000 (三島駅集合・解散) 🚗：¥3,000

■三島駅(8:19着)＝伊豆縦貫道路＝湯ヶ島＝道の駅天城越え＝天城太郎杉林道終点登山口…滑沢峠…分岐三方…伊豆山稜線歩道…△三蓋山…小僧山尾根・ブナ広場…滑沢峠…登山口(周遊約4時間)＝村の駅＝三島駅(16:00頃着)

*ゆったり歩き希望の場合は函南原生林その他のコース、周遊ドライブに変更も可能です(健脚度2～2+)



■天城猿山～小僧山・ブナ森周遊と函南原生林・2日間

天城随一のブナ原生林、小僧山から猿山・兄弟ブナ広場に憩う

①4月26日(日) ②5月24日(日) 発 ★健脚度：3～3+

●現地参加料金：¥31,000 (三島駅集合・解散) 🚗：¥3,000

天城連山から西へと続く伊豆山稜線歩道。その滑沢峠から猿山へと派生する尾根は、天城で最も原生状態が保たれ、静かな山歩きを楽しめる穴場です。ガイドブックにも載っていないマーカーと地図頼りの本来の山歩きの魅力を味わえる貴重なスポット。平野流コース巡りで最も効率的かつ最短コースで往復。箱根の西、手つかずの原生林を有する函南原生林は、江戸時代から禁伐林として保護されてきた巨樹古木の森です。巨樹周遊コースに一番近い富士箱根ランド奥の入り口から、アカガシほか照葉樹の巨木やブナ原生林の遊歩道を周遊します

①三島駅(8:19着)＝村の駅＝函南原生林・富士箱根湯ヶ島＝松川湖(湖畔往復約1時間)＝城ヶ崎海岸ジオパーク遊歩道(大橋照葉樹林往復約40分)＝伊豆高原【ホテルアンビエント伊豆高原泊】②＝冷川＝修善寺＝天城太郎杉＝林道終点猿山登山口…滑沢峠…分岐三方…伊豆山稜線歩道…△小僧山…△猿山…兄弟ブナ広場…滑沢峠…登山口(往復約5時間30分)＝東府や＝三島駅(17:00頃着)

☞①三蓋山～小僧山+西伊豆周遊のゆったりコースに変更も可能です。
 ②現在2名希望あり、あと1名以上で実施です。誰かいませんか！小僧山周辺の尾根道はジャクナゲの季節、

◆高尾山中止、大マテイ日帰りコースに変更のご案内◆

裏高尾の林道が依然復旧せず通行止めのため、今回も中止となりました。その代わりに、大マテイ山日帰りコースを増発しました。

▼毎年一度は歩きたい奥多摩一番の自然林&自然道、新緑の季節に▼

新新緑の大マテイ山・大月からの新道開通、日帰りコース

①4月16日(木) ②5月21日(木) 発 ★健脚度：2-3

●現地参加料金：¥6,000 (大月駅集合・解散) 🚗：¥3,000

☞奥多摩周辺で最も自然林が残された大マテイ山を新緑の季節に。腐葉土と落葉の山道は足に優しく、何度でも歩きたくなる大穴場スポットです。大月からの新道が開通したので、日帰りが可能となりました。下山後、小菅の湯で汗を流し、産直コーナーで地元の買い物も自宅送迎なら荷物も楽です。☞②6名グループで貸切り実施決定。他日の増発も可能です。

▼日本一のシオジの純林、新緑の美しい季節に再訪▼

新新緑の大マテイ山と雁が腹摺山・シオジの森 2日間

①5月4日(月) ②5月19日(火) 発 ★健脚度：2-3

●現地参加料金：¥28,000(大月駅集合・解散) 🚗：¥3,000

☞雁が腹摺山・シオジの森コースはこれまで落葉の季節でしたが、今回はシオジの森の新緑が美しい時期に訪れます。

①大月駅(8:23着)＝大峠…シオジの森…大樺の頭…△雁が腹摺山…大峠(周遊約3時間40分)＝小菅村【広瀬屋旅館泊】②＝松姫峠…△鶴寝山…沢山入りのヌタ…△大マテイ山…大ダワ…トチの巨木…松姫峠＝小菅の湯(入浴休憩各自)＝大月駅(17:00頃着)

☞①現在3名希望ありますが、連休中部屋割の都合上あと1名以上で実施です。②3名以上で実施、グループ貸切りも可能です。

▼世界でも鳴神山にだけ自生するというカッコソウを見に行こう▼

新桐生・鳴神山のカッコソウ/大滝登山口から周遊 日帰り

●5月7日(木) 発 ★健脚度：2-3

●現地参加料金：¥8,000(高崎駅集合・解散) 🚗：¥5,000

☞桐生市の北部・鳴神山は、世界でもここだけにしか自生しないという貴重なカッコソウが見られる山という。開花の時期に見に行ってみましょう。

■高崎駅(8:22着)＝桐生＝大滝登山口…大滝…カッコソウ自生地…方の広場・雷神神社…△鳴神山・桐生岳…仁田山岳…桐田峠…カッコソウ群落…コツナギ橋…大滝登山口(周遊約3時間20分)＝高崎駅

🚗：横浜周辺及び以北の人は最寄りの集合場所又は自宅送迎も可能です。横浜町田 IC＝海老名 IC＝圏央関越北関東自動車道＝太田塚塚 IC＝大滝登山口

▼アカヤシオ、ジャクナゲの季節、シロモジとブナ森の新緑が美しい▼

■御在所岳・武平峠コースと三人山新周遊コース、

三人山からクラ谷へ自然林周遊、紅葉の御在所岳、最短新コース

●5月8日(金) 発 2日間 ★健脚度：2～3

●現地参加料金：¥42,000 (桑名駅集合・解散) 📍：¥10,000～

☞従来の御在所岳・中道登山道からの登りは標高差 650 ㍎の急登や鎖場ありのややきついコースでした。数多くの登山コースの中で最も楽で変化に富んだ武平峠からのコースに変更しました。鈴鹿の山の中で最も自然林が美しい三人山を巡る新コース。乗り換え不便な湯の山温泉駅(近鉄湯の山線)をやめて、桑名駅(JR)集合・解散としました。

📍自宅送迎も可能、東名・新東名経由、菟野 IC～登山口に直行です。

①桑名駅(9:27 着)＝菟野 IC＝鈴鹿スカイライン＝武平峠駐車場…鎌ガ岳分岐…長池…△御在所岳…△南峰…武平峠駐車場(往復約3時間 30分)＝湯の山温泉【ホテル鹿の湯泊】 ②武平峠下雨乞岳登山口…いっぶく峠…△三人山…南の科尔…クラ谷…コクイ谷分岐…沢谷乗越…いっぶく峠…登山口(周遊約3時間)＝菟野 IC＝桑名 IC＝桑名駅(17:45 発)
*もっと楽をしたい場合は、御在所岳頂上から登山リフト+ロープウェイで下山も可能です。ホテルまで徒歩5分。

▼修験の山・大峰山を洞川温泉に2連泊して日帰りて歩くプラン▼

■大峰山・八経ヶ岳と稲村ヶ岳、大台ヶ原 ★健脚度：3

修験の霊峰を日帰りて、大峰山村の温泉・洞川温泉 3日間

●5月10日(日) 発 ●現地参加料金：¥59,000 (檀原神宮前駅)

☞大峰山の見どころを日帰りて歩くベストプランです。洞川温泉の老舗温泉旅館・花屋徳兵衛に2連泊でゆとりを持って歩きます。

☞大峰山最高峰・八経ヶ岳(1,915m)は行者還トンネル西口から最短コースで往復、稲村ヶ岳は洞川温泉から1日かけてゆとりを持って歩きます。稲村小屋から頂上にかけては食事が禁止?されていますが、頂上から㊟尾根ブッシュルートを15分ほど辿り、宝剣の祀られた小ピークの広場は知る人ぞ知る絶好の休憩スポット。誰もいない静かな聖地でのんびりとランチタイムと昼寝のひと時を楽しみます。1日目は吉野経由で大台ヶ原へ、頂上周辺を周遊、大台ヶ原一番のビューポイント・大蛇岩まで往復します。

①檀原神宮前(10:41 着)＝吉野＝大台ヶ原駐車場…△日出ガ岳…正木ヶ原…大蛇岩…駐車場(約3時間 40分)＝洞川温泉【花屋徳兵衛泊】
②＝清浄大橋＝林道終点…レンガ谷…女人結界門…山上辻…△稲村ヶ岳…宝剣…山上辻…法力峠…洞川温泉(約6時間 10分)【花屋徳兵衛泊】
③＝行者還トンネル西口登山口…尾根出合…聖宝ノ宿跡…弥山小屋…△弥山…△八経ヶ岳(往復約4時間)＝行者還トンネル＝東吉野＝檀原神宮＝檀原神宮前駅(17:55 頃着)

■臥龍山と恐羅漢山、安蔵寺山 / 中国山地の山旅その3

西日本有数のブナ原生林を有する西中国山地の山々、3か所のブナ森歩き

●5月14日(木) 発 3日間 ★健脚度：3

●現地参加料金：¥63,000 (JR 広島駅又は広島空港集合・解散)

☞これまであまり注目されていなかった西中国山地の山々ですが、この山域には日本でも第一級のブナ原生林と素晴らしい広葉樹林を有する山があります。アカショウビンの棲む臥龍山の巨木の森ルート、ブナ原生林に囲まれた恐羅漢山は西日本最大の素晴らしいブナ原生林・台所原経由で頂上へ。下りはブナ尾根からセラピーロードを歩き、全コース自然道の平野流森歩きコースで巡ります。温井スプリングスに2連泊。3日目は広島西部のブナの山・安蔵寺山をプラス、3日間ブナ三昧の西中国山地特選の山旅です。

①広島駅(10:31 着)＝戸河内 IC＝臥龍山林道終点登山口…△臥龍山…ブナ原生林周遊…登山口(約2時間)＝温井温泉【温井スプリングス2連泊】②＝恐羅漢山牛小屋高原登山口…セラピーロード…夏焼峠…台所別れ…台所原ブナ原生林…△恐羅漢山…ブナ尾根…夏焼峠…登山口(約4時間)＝温井温泉【泊】③＝六日市＝安蔵寺トンネル山登山口…△安蔵寺山(往復約3時間)＝広島駅(17:35 発)

▼平野ガイドのみ知る、案内できる大自然貸切りの原生林ウォーク▼

■十二神森～十二神山、兜明神岳と霞露ヶ岳 3日間

三陸の山旅その2…三陸に残されたブナ原生林、新緑の季節に

●5月28日(木) 発 ★健脚度：3

●現地参加料金：¥62,000 (盛岡駅集合、新花巻駅解散)

☞東北のブナ森の中でも、最も原生状態が保たれた十二神の森。今では訪れる人稀な原始の森は知る人ぞ知る大自然の桃源郷です。今回は宮古から1日たっぷり時間をかけて森の入口から十二神山まで、さらにブナ原生林の素晴らしい自然道をじっくりと歩き、静寂に包まれた巨木の森で大自然の気を存分に吸収して、悠久のひと時を過ごします。今ではここを案内できるのは平野ガイドのみ、レベルによって最良のコースを大自然貸切りでご案内します。三陸山田町から太平洋岸に突き出した船越半島の霞露ヶ岳は、内陸の登山口から海へと下る最も楽なコースで歩きます。北上高地北部の名峰・兜明神岳・岩神山は、区界高原から往復。

▼岩手北部・知られざるブナ原生林と三陸内部の山々を巡る▼

■遠島山と遠別岳・安家森、宇霊羅山

三陸の山旅その1…平庭高原の白樺林と新緑のブナ林

●5月28日(木) 発 ★健脚度：3

●現地参加料金：¥62,000 (盛岡駅集合・解散)

☞北上高地北部の山を巡る三陸北部周遊の山旅。嶽大明神の階上岳(はしがみだけ)から始まり、遠島山、安家森、平庭高原などを巡ります。巨木のある素晴らしいブナ林と足に優しい自然道の遠島岳は、往復10キロの林道歩きを4駆のノア号でカット、無駄のないゆったり歩きが実現しました。日本一シラカバ林が美しいといわれる平庭高原・平庭山荘2連泊、さらに充実内容のツアーとなりました。北上高地北部の名山、安家森もプラスしました。

①盛岡(10:00 集合)＝岩泉＝宇霊羅山登山口…△宇霊羅山(往復約2時間 50分)＝平庭高原【平庭山荘泊】②＝遠島山荘…△遠島山(往復約2時間)＝平庭高原駐車場…富士見平(往復約1時間)＝平庭高原【平庭山荘泊】③＝△安家森(往復約2時間 40分)＝早坂高原(シナノ木巨木、ヤマメ群落散歩)＝盛岡駅(17:50 発)

*5月28日発はいずれかを実施。先行予約優先です。3名から実施

◆6月の山旅：東北若葉萌える新緑のブナ森へ◆

東北のブナ原生林が1年で最も生命力に溢れるのは新緑の季節。世界一美しい日本のブナ原生林の新緑は、1年に一度以上見に行ければもったいないですね。平野ガイドと一緒にブナの森を歩き、巨木に触れ、大いなる大自然のパワーを吸収して、邪気、病、そして新型コロナウイルスをも寄せ付けぬ元気をもらいましょう。



▼車道歩きを最小限に抑えた新しいコース巡りで山とブナ森周遊▼

■玉原高原ブナ林・鹿又山と尼ガ秀山、玉原湿原周遊

関東で一番近いブナ林、新緑の山旅2日間

●6月1日(月) 発 2日間 ★健脚度：3

●現地参加料金：¥39,000 (上越新幹線上毛高原駅集合・解散) 📍

☞首都圏から一番近いブナ林・玉原高原を、高原の宿に1泊してゆとりを持って歩きます。玉原湿原を取り巻く2つの山とブナ林の見どころを、2日間に分けてじっくりと歩きます。車道歩きやスキー場コースを極力避けて、自然道を歩けるコース巡りを考えました。

①上毛高原駅(8:54 着)＝玉原高原センターハウス…玉原湿原入口…△尼ガ秀山…長沢三角点…ブナ平…センターハウス(周遊約3時間 30分)＝高原の宿水芭蕉【泊】②＝鹿又山南登山口…△鹿又山…ブナ平…センターハウス(周遊約4時間)＝上毛高原駅(18:25 発)

■那須三本槍岳と那須平成の森～駒止の滝

那須連峰で唯一のブナ森歩き、旧那須御用邸用地の原生林を歩く

●6月1日(月)発 2日間 ★健脚度：3

●現地参加料金:¥39,000 (上越新幹線上毛高駅集合・解散) 🚗

☞那須連峰の北端にある三本槍岳は、茶臼岳などの主稜線の山よりも訪れる人が少なく、静かな山歩きを楽しめる山です。西側の大峠林道終点まで車で乗り入れ、ブナやダケカンバの美しい鏡沼経由で頂上へ、那須の主峰群から日光連山、飯豊連峰まで360度の大展望の頂上から、帰路は大峠経由で周遊します。1日目は旧那須御用邸・那須平成の森の自然林をそぞろ歩き、那須湯本温泉に泊まります。🚗車送迎可：¥6,000～¥7,000

①那須塩原駅(9:00集合)＝那須平成の森フィールドセンター…北コース…駒止の滝…南コース…センター＝那須湯本温泉【泊】②＝日暮ノ滝展望台＝大峠林道終点登山口…鏡ヶ沼…△三本槍岳…大峠…林道終点登山口(周遊約3時間30分)＝那須塩原駅(16:00頃着)



🚗 上越、東北南部の山旅も送迎可能なコースもあります。料金、時間はコース、送迎場所により異なりますので、平野ガイドまでお問い合わせください。

▼ブナの名山を平野流コース巡りでベストスポットをゆったりと周遊▼

■鍋倉山・巨木の森と天水山ブナの森、カヤノ平原生林 信越トレイルのブナ林ベストスポットを巡る、新緑の山旅スペシャル

●6月7日(月)発 3日間 ★健脚度：3

●現地参加料金:¥62,000 (新幹線越後湯沢駅集合、飯山駅解散) 🚗

☞最近話題の信越トレイル。全行程80kmを歩き通すためには5～6日かかり大変なので、その中でブナ林が最も素晴らしい部分をゆったりとした行程で歩きます。鍋倉山ではブナ巨木・森太郎や巨木の谷を周遊、素晴らしいブナ森をじっくりと探訪します。信越トレイルのもう一つのブナスポット・天水山も松之山からベストコースで往復します。

①越後湯沢(9:08着)＝天水山松之山登山口…ブナ林…△天水山(往復約3時間)＝戸狩温泉【四季彩の宿かのえ2連泊】②＝鍋倉山登山口…巨木の谷…△鍋倉山…△黒倉山…関田峠(約4時間)＝茶屋池(周辺のブナ原生林散策30分)＝戸狩温泉【泊】③＝カヤノ平登山口…ブナ原生林…北ドブ湿原…西コース…登山口(約2時間30分) 駐車場＝馬曲温泉・望郷の湯(温泉入浴各自)＝飯山駅(18:09発)

■鍋倉山・巨木の森と天水山ブナの森 2日間コース

●6月7日(月)発 2日間 ★健脚度：2-3

●現地参加料金:¥42,000 (新幹線飯山駅集合・解散) 🚗

☞鍋倉山と天水山の2つのスポットを歩く2日間コース。

▼志賀高原の新しい歩き方、自然道の残る穴場スポットを巡ります▼

■奥志賀大自然遊歩とカヤノ平ブナ原生林 2日間

志賀高原で自然林が残る2つのコースとブナ原生林遊歩

●6月9日(火)発 2日間 ★健脚度：2-3 🚗

●現地参加料金: ¥43,000 (飯山駅集合・解散)

志賀高原周辺には数多くのハイキング、登山コースがありますが、多くの方が訪れる殆どのコースは整備過剰のため、硬く歩きにくい登山道となっています。原生林と湖沼の美しい奥志賀の中で、今なお自然林と自然道の残された平野ガイド厳選のコースをご案内します。志賀高原の温泉ホテルに泊まり、木島平の奥、周辺唯一のブナ原生林・カヤノ平をゆったりと周遊します。

①飯山駅(8:19着)＝志賀高原＝信州大学教育園…まが玉の丘コース…クロバ巨木群…勾玉の丘…長池…駐車場(約2時間)＝高天原温泉【志賀パークホテル泊】②＝一の瀬境橋…シナノ木巨木(樹齢800年)…一の瀬ダイヤモンド湿原…境沢橋(周遊約40分)＝木島平＝カヤノ平高原キャンプ場…ブナ原生林…北ドブ湿原…西コース…キャンプ場(約2時間30分)＝馬曲温泉・望郷の湯(温泉入浴各自)＝飯山駅(18:09発)

■和賀山塊・高下岳と真昼岳、女神山、ブナ原生林巡り

和賀岳周辺のブナ原生林と展望ピークを巡る

6月11日(木)発3日間 ★健脚度：3

●現地参加料金: ¥63,000 (北上駅集合・盛岡駅解散)

かつて山旅ツアーで訪れていた和賀山塊最高峰の和賀岳は、和賀川源流の渡渉や急登降の連続で健脚度4+の山。加えて最近上部のコースも荒れてますます難度が高くなっているため、渡渉なしの高下岳に変更、一般向けのコースとしました。真昼岳は林道奥の兔平登山口から往復、女神山は悪路の林道を終点まで車で入り、新緑の美しいブナ原生林を周遊します。花巻南温泉郷・ホテル志戸平に2連泊、溪流露天風呂も楽しみです。

①北上駅(10:00集合)＝湯田＝相沢林道終点女神山登山口…△女神山…県境尾根…ブナ見平…降る滝…登山口(周遊約3時間20分)＝花巻南温泉【湯の杜ホテル志戸平2連泊】②＝高下岳登山口…高下・和賀岳分岐…△高下岳南峰…△高下岳(往復約5時間30分)＝花巻南温泉【泊】③＝兔平登山口…兔平…△真昼岳(往復約4時間)＝盛岡駅(17:00頃着)

■真昼山地・真昼ブナ原生林悠々の森～兔平、女神山

真昼岳山麓のブナ指標林・手つかずの森を平野ルートで

6月14日(日)発2日間 ★健脚度：2-2+

●現地参加料金: ¥43,000 (盛岡駅集合・解散)

真昼岳中腹には周辺唯一のブナ原生林が広がっています。真昼岳頂上まで無理して行かず、途中のブナ巨木の森で憩い、兔平ピークでランチタイムをのんびりと楽しめます。帰路、ブナ指標林に立ち寄り、手つかずのブナ原生林の中、平野ガイドが見つけた原生林ルートを周回します。今では訪れる人も殆どいない静寂の原生林の中でゆったりとくつろぎます。

南花巻温泉郷の一軒宿・ホテル志戸平に泊まり、翌日女神山では、ブナ原生林の中、白糸の滝や降る滝などの美しい滝に立ち寄りながら、県境尾根を周遊します。

①盛岡駅(10:00頃集合)＝沢内村＝真昼岳兔平登山口…△兔平ピーク…真昼ブナ指標林入口…ブナ原生林内周遊…登山口(約計約3時間)＝沢内銀河高原【沢内銀河高原ホテル泊】②＝相沢林道終点女神山登山口…白糸の滝…△女神山…県境尾根…ブナ見平…降る滝…登山口(周遊約3時間20分)＝ホテル(入浴休憩)＝盛岡駅(17:00頃着)

☞以前利用していた沢内銀河高原ホテルは閉館となったため、南花巻温泉郷・ホテル志戸平に変更・グレードアップとなりました。沢内村と花巻を結ぶ横断道路・なめとこラインが開通したので、アプローチも便利です。

■新緑の森吉山とノロ川ブナ原生林、竜が森

花の名山・森吉山をゴンドラ利用で周遊、山麓唯一のブナ原生林

●6月16日(火)発3日間 ★健脚度：2～3

●現地参加料金: ¥65,000 (大館能代空港集合・盛岡駅解散)

☞森吉山唯一の原始境・ノロ川ブナ原生林を新緑の季節に。森吉山はゴンドラ利用でヒバクラ経由、森吉山麓高原へと縦走、シラネアオイ、チングルマとイワカガミの大群落、花と新緑ブナ森満喫のベストコースを歩きます。森吉山荘に2連泊、比内のブナの山・竜が森をプラス、訪れる人稀な大自然の聖域をゆったりと歩く新緑ブナ三昧の山旅です。

①大館能代(10:00着)＝森吉山野生鳥獣センター…ノロ川ブナ原生林…ブナ森広場…割沢分岐…ノロ川…赤水分岐…桃洞の滝(往復)…センター(周遊約4時間)＝森吉山荘【泊】②＝阿仁スキー場(ゴンドラ)…△石森…△森吉山…山人平…ヒバクラ分岐…森吉山麓高原(約5時間30分)時間30分)＝森吉山荘【泊】③＝太平湖＝竜が森登山口…ブナ新道…△竜が森(往復約3時間30分)＝道の駅比内＝鹿角八幡平IC＝盛岡駅

■七時雨山と安比ブナ林、稲庭岳 ★健脚度：2-3

新緑のブナ林ゆったり山旅+新安比温泉 ★健脚度：2-3

●6月19日(金) 発 2日間

●現地参加料金:¥43,000(盛岡駅集合・解散)

田代平高原から優美な双耳峰を擡げる七時雨山を新緑の季節に訪れます。新安比温泉に一泊して、ブナ新緑の美しい安比ブナ二次林と稲庭岳もベストコースで周遊、新緑のブナ林と温泉で癒されるゆったり山旅です。

①盛岡=安比高原ブナの駅…巨木の森…ブナ二次林…白いブナ林…ブナの駅(周遊約2時間)=名水岩講坊=稲庭高原登山口…ブナ悠々の森…△稲庭岳…稲庭高原(約1時間30分)=新安比温泉【静流閣泊】②=七時雨山田代平登山口…三合目…△七時雨山北峰…△南峰(往復約3時間)=岩手山焼走り溶岩流・宮沢賢治歌碑=盛岡駅(17:00 頃着)

■新緑の南八甲田・赤沼ブナ原生林と巖岳、鶯の森

八甲田山随一のブナ原生林と奥入瀬ナ巨木・森の神、新緑の季節に

6月21日(日) 発 3日間 ★健脚度：2-3

●現地参加料金: ¥66,000(新青森駅集合・解散)

これまで紅葉の季節に訪れていた八甲田山を、ブナの新緑の季節に再訪。南八甲田随一のブナ原生林・赤沼のブナ新道、鶯の森、日本一の元気ブナ・森の神～十和田湖北岸道路のブナ原生林ドライブなど、猿倉温泉と鶯温泉に泊まり、新緑の八甲田から十和田湖周辺を巡ります。

①新青森(10:00 集合)=城ヶ倉ブナ広場=田代平巖岳登山口…△巖岳(往復約3時間50分*)=猿倉温泉【元湯猿倉温泉泊】②=仙人橋…赤沼…巨木の森…仙人橋=鶯温泉(鶯の森周遊約1時間)【鶯温泉旅館泊】③=奥入瀬溪流・双竜の滝(往復約40分)=奥入瀬バイパス・森の神(往復約20分)=御鼻部山=黒石=道の駅なみおか=新青森駅(17:00 頃着)
*ゆったり歩き希望の場合、巖岳は分岐手前のブナ林でコーヒー・タイム、帰路、新緑のブナの森でのんびりと休憩昼寝タイムも可能です。

■新緑の白神山地と十二湖、岩木山黒森・巨木の森逍遥

高倉森と二ツ森、岩木山一のブナ原生林、十二湖アカショウビンの季節に

●6月24日(水) 発 3日間 ★健脚度：2~3

●現地参加料金: ¥65,000(新青森駅集合、東能代駅解散*)

☞世界自然遺産・白神山地(青森)のブナ原生林の見どころをゆとりのあるコースで巡るゆったり山歩き。四駆のノア号で白神山地の奥深くまで林道を走り、効率的に自然道を歩きます。岩木山周辺で最も原生が保たれた黒森を岩木スカイライン・巨木の森から、平野ルートで周遊、相馬村の自然に囲まれた“星の宿・ロマンピア相馬”に泊まります。

①新青森(10:00 集合)=岩木山スカイライン=巨木の森…黒森(周遊約2時間)=相馬村【ロマンピア相馬泊】②=津軽峠…△高倉森…マザーツリー(往復約2時間30分)=白神ライン=十二湖【アオーネ白神十二湖泊】③…十二湖巡り(周遊約1時間30分)=△二ツ森(往復約1時間20分)東能代駅(15:05 発 JR秋田からこまち32号で東京着20:04)
*または大館能代空港(17:55 発)

7月以降の山旅は次回4月のお便りで発表します。オオヤマレンゲの大峰山・八経ヶ岳、イブキジャコウソウの伊吹山、ハヤチネウスユキソウの早池峰山ほか、花の名山をベストシーズンに訪れます。
乞うご期待! 2020/3/28 by: Y Hirano

日本の山旅、ニュージーランド大自然ウォーク各コースの詳細、お問い合わせは平野ガイドまでご連絡下さい。

■コロナ・トレック連絡先: ☎/ FAX: 045-481-0571

■平野携帯: 080-5665-9186

✉ koromiko2@pop07.odn.ne